

東京水道危機対応力強化計画 2022

令和4年3月
総務部

1 計画の位置づけ

様々な脅威に対する組織及び職員の危機対応力を強化させることを目的に、年間を通じて体系的かつ網羅的な訓練を実施していくために、2022年度の訓練計画を定めるとともに、震災等応急対策計画や各種マニュアル等の改定スケジュールを示すもの

2 訓練ポリシー

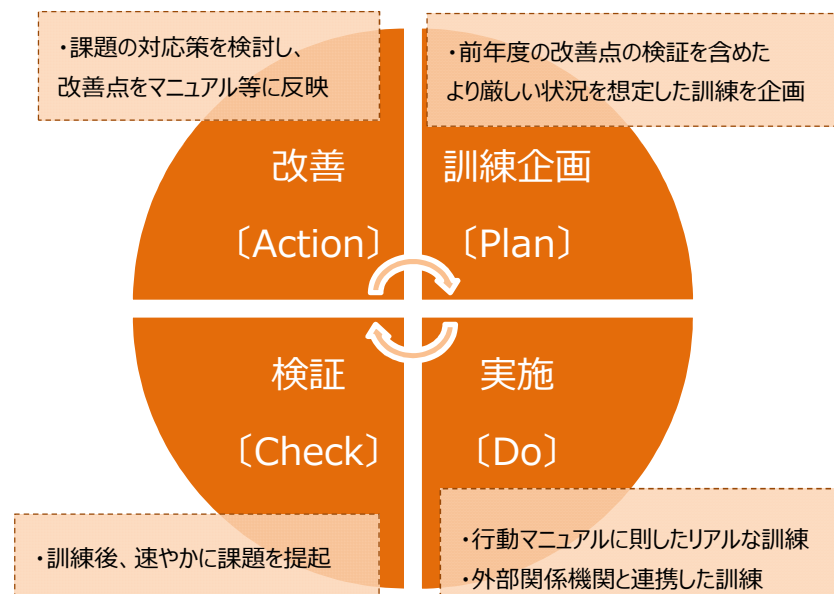
実際の災害では訓練以上のことはできない。訓練をしていなければ、本番では何もできない
⇒経験・検証を一つひとつ積み上げ、各部所・職員の危機対応力の礎とする

4 訓練実施計画

訓練の想定		訓練単位等	訓練 内 容 等	2022予定日
自然災害	首都直下地震	局全体	休日発災参集訓練（年度当初に参集計画を作成し、参集場所までの徒歩参集を全職員実施）	5月16日（月） ～6月30日（木）
			安否・参集確認システム訓練（夜間・休日の発災を想定し、全職員がメール等で参集情報を回答）	第1回 7月2日（土） 第2回 1月14日（土）
			休日発災対応訓練（休日・夜間発災時における参集場所（所属外を含む。）までの距離が20km以内の職員の半数を対象：拠点給水要員、資材置場管理要員を除く。）	7月9日（土）午前
			平日発災対応訓練（全職員の3割を対象、発災3日目を想定した実動訓練を実施）	9月21日（水）午後
			救援隊受入訓練（応急給水・応急復旧救援部隊の受入が想定される全部所で実施）	1月（調整中）
		都全体	東京都・品川区合同総合防災訓練（災害時給水ステーションにおける応急給水訓練、配水管応急復旧訓練等）	9月4日（日）
		各所個別	多様な主体と連携した応急給水訓練（区市町職員・OB協力員・地元住民等）	順次実施
			首都中枢機関等への供給ルート確保訓練（水道緊急隊）	通年実施
			給水車運転要員訓練（給水車運転、ポンプ操作、メンテナンス等）	通年実施
			拠点給水要員訓練（サービス推進部・多摩水）	順次実施
			災害対策要員による初動対応訓練（都庁：上高田住宅、中央支所：笹塚住宅）	月1回程度実施
		他事業体と連携	首都直下地震対処5都市水道合同防災訓練（東京都、仙台市、大阪市、岡山市、広島市）	8月26日（金）
			日水協関東東地方支部南関東ブロック合同防災訓練（東京都、神奈川県、千葉県、山梨県）	1月（調整中）
			連絡管相互融通訓練（東京・川崎登戸連絡管、東京・川崎町田連絡管、東京・埼玉朝霞連絡管）	順次実施
			支援拠点水道事業体活用訓練（茨城県との合同訓練・救援部隊の受入が想定される全部所で実施）	1月（調整中）
	区市町総合防災訓練（実動訓練及び局防災対策のPR）		順次実施	
	都外災害	相互救援覚書関係 日水協 関東支部連携 都全体	広島市へのTWR派遣活動訓練	調整中
			日水協関東東地方支部北関東ブロック合同防災訓練（開催地：前橋市）	調整中
			東京都島しょ合同訓練	11月
テロ発生	局施設へのテロ	局全体	水道局テロ対処訓練	5月24日（火）
		各所個別	浄水場等における警察・消防と連携した訓練	順次実施
	サイバーテロ	局全体	標的型メール攻撃対応訓練	年に数回実施
		国主催	分野横断的演習（内閣官房主催によるサイバーテロ等を想定した演習）	順次実施
		警視庁主催	官民共同インシデント対応技術訓練（警視庁主催によるサイバー攻撃を想定した技術演習）	順次実施
		各所個別	制御系システム緊急時対応訓練（制御システムへのサイバーテロを想定した演習）	10月
		新興感染症		局全体
突発事故		各所個別	水質事故や漏水事故等の突発事故を想定した訓練	順次実施

3 年間方針

PDCAサイクルの実践



5 年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	防災担当者研修 休日発災参集訓練（5月16日～6月30日） 水道局テロ対処訓練（24日）	●全職場危機管理必修研修		安否・参集確認システム訓練（2日） 休日発災対応訓練（9日）	東京都・品川区合同総合防災訓練（4日） 平日発災対応訓練（21日）		●震災応急対策計画・標準活動指針改定		●行動マニュアル改定		
							東京都島しょ合同訓練		救援隊受入訓練 安否・参集確認システム訓練（14日）		